

熊本県 建築物環境配慮制度

熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

■ 建物概要

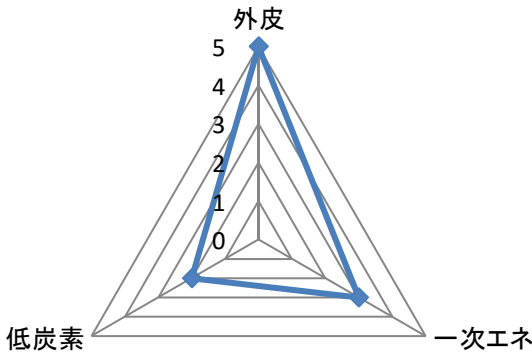
建物名称	(仮称)グランピアニュースカイ前マンション建替計画 新築	建物用途	共同住宅
建設地	熊本市中央区西阿弥陀寺町1番1(他4筆)	工事種別	新築
用途地域等	商業	階数	地上14階、地下0階
省エネ:地域区分	7地域	構造	RC造
竣工時期	2024年6月 予定	評価の実施日	2022年8月5日
敷地面積	1,218 m ²	作成者	緒方
建築面積	762 m ²	確認日	2022年8月8日
延床面積	7,507 m ²	確認者	安堂

■ 外観

■ 評価グラフ

評価ランク





B+

● 外皮の熱性能 ⇒BPI (BPI_m) など

	設計値／基準値
建築物全体	0.78
結果	

● 一次エネルギー消費量関連 ⇒BEI (BEI_m)

	設計値／基準値
(1)非住宅	—
(2)住宅	0.86
(3)建築物全体	0.86
結果	

◎ 低炭素化に資する措置 ⇒2項目以上を達成

◎ ①:節水に資する機器を設置

— ②:雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置

— ③:HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置

— ④:太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置

— ⑤:一定のヒートアイランド対策

◎ ⑥:住宅の劣化の軽減に資する措置

— ⑦:木造住宅若しくは、木造建築物

— ⑧:高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

◎ 低炭素化に資する措置

(仮称)グランピアニュースカイ前マンション建替計画 新築工事

印刷:モノクロ
設定済み

- ・適宜、箇条書き等で記入してください。
- ・キーボード操作:改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①:節水に資する機器	⇒⇒	全住戸に節水型便器のGG-J1(CES936)を採用する。
②:雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備		
③:HEMS 又は BEMS		
④:太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池		
⑤:一定のヒートアイランド対策		
⑥:住宅の劣化の軽減	⇒⇒	住宅の劣化の軽減に資する措置を講じている。 住宅性能表示基準において劣化対策等級3を取得している。
⑦:木造住宅若しくは、木造建築物		
⑧:高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用		
その他		